

逆指値（ストップ）注文

注文種類

『指定したレート以上になれば成行で買う、または指定したレート以下になれば成行で売る』といった注文方法です。

- 買注文の場合.....現在のASKレートよりも高い値段を入力します。
- 売注文の場合.....現在のBIDレートより低い値段を入力してします。

注文

USD/JPY 1Lot=1,000

BID 101.247 ASK 101.251

1 注文方式 通常

2 通貨ペア USD/JPY

3 両建 なし

注文(通常)

4 Lot数 1

5 売買 売 買

6 執行条件 逆指

7 レート 101.751 レート差 500

期限 GTC

注文ダイアログを残す 確認画面を表示する

注文 キャンセル

① 注文方式

【通常】を選択します。

② 通貨ペア

通貨ペアを選択します。

③ 両建

両建を希望する場合は、「なし」→「あり」に変更してください。

④ Lot数

注文数量を入力します。

1回の注文で発注可能な最大取引数量は通貨ペアによって異なります。[詳しくはこちら](#)
MATRIXTRADERは1Lot=1,000通貨です。

⑤ 売買

売買の方向を選択します。売(BID):買(ASK)

⑥ 執行条件

【逆指】を選択します。

⑦ レート / レート差

注文するレートを指定します。

【レート】:レートを直接入力します。

【レート差】:pipで入力することができます。現在レートから指定したpip分離れた値段が上段の『レート』に反映されます。レート差のpipはあらかじめ設定することができます。

レート差の設定は[設定]⇒[注文&動作設定]より行います。

※レートとレート差は連動しています。

チェックボックスにチェックがついている方の数値が固定されます。

逆指値注文は、指定したレートに達した段階で成行注文として発注されるため、逆指値注文は有利なほうにも不利なほうにもスリッページする可能性があります。

注文

USD/JPY 1Lot=1,000

BID	ASK
101.247	101.251

注文方式 通常

通貨ペア USD/JPY

両建 なし

注文(通常)

Lot数 1

売買 売 買

執行条件 逆指

レート 101.751

レート差 500

8 期限 GTC

9 注文ダイアログを残す 確認画面を表示する

11 注文 キャンセル

8 期限

注文の有効期限を設定します。

【GTC】: 注文をキャンセルするまで有効

【当日】: 当日のニューヨーククローズまで有効

【日付指定】【時間指定】: 期間を指定できます。指定した日のニューヨーククローズまで有効

※100日先まで指定可能です。

指定した時刻までに注文が成立しない場合は、**無効**となります。

例

2013年10月1日(火)と指定した場合、

2013年10月2日(水)の6:00AM(ニューヨーククローズ)を過ぎると無効となります。

9 注文ダイアログを残す

チェックを入れておくと、発注後も注文画面が閉じずにそのまま残り、連続発注ができます。

10 確認画面を表示する

チェックを入れておくと、【注文】をクリックした後に 注文内容の確認画面が表示されます。

11 注文 / キャンセル

発注する場合は【注文】をクリックします。

【キャンセル】を押すと、発注されず注文画面が閉じます。

MATRIX TRADER